

## 「プラナリアの新しい餌(1)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

プラナリア(ナミウズムシ)は、もともと水のきれいな川に住んでいる。小さな昆虫や、死んだ魚の肉などを食べているらしい。肉食性なので、飼育する場合も動物の肉や内臓を与える。鶏肉、豚肉、ホタテガイ、鶏レバー、豚レバーなどを試した。豚レバーが最も成績が良く、食いつきも繁殖(分裂)も最も盛んな様子が観察できた。



「豚レバーに群がるプラナリア」 最大で 35mm

豚レバーは、きれいな川にはもともと存在しない。豚が川に落ちて、その肝臓をプラナリアが食べるというのは、極めて考えにくい状況だ。それなのに、飼育下では豚レバーを好むというのは、非常に不思議だ。だが豚レバーは、確かに良い成績をあげているので、3年生にプラナリアを配った時にも、餌は豚レバーを推奨しておいた。しかし豚レバーは、飼育動物の餌としては、実に欠点だらけである。

- ・大きなスーパーでしか入手できない。
- ・柔らかそうに見えて、意外と切り分けにくい。
- ・冷凍以外には、保管方法がない。旅行や移動の時に、持ち歩くことが困難である。
- ・長期間保管すると、水分が抜けて品質が落ちる。
- ・水が濁りやすく、水質が短時間で悪化する。

豚レバーに替わる、簡便な餌はないものだろうか？私は、子どものころ飼っていたハムスターのことを思い出した。通常、ハムスターに与える餌は、野菜、水、ハムスターフードなどである。



ところが、ある中学校の文化祭に行った時、生物クラブの飼っていたハムスターの餌に驚いた。何と、ドッグフード(ビタワン)を与えていたのだ。あのカリカリの硬そうな餌である。生物クラブの話では、ビタワンと水以外には何も与えなくて大丈夫だとい

いう。さっそく家で試したら、どのハムスターも喜んで食べるので、二度驚いた。

ビタワンは水分が少なく、開封後も長期保存がきく。1袋買えば、ハムスター数匹を何か月も飼育できるので、非常に経済的だ。プラナリアにも試してみたいが、実はちょっと条件が合わない。プラナリアの餌にするには、以下のような条件が必要である。

- ・動物性のもの(肉類)を主な原料にしていること。
- ・冷凍しなくても、常温または冷蔵で保管可能。
- ・水中で容易には分解せず、原型を留めること。
- ・添加物が少ないこと、特に塩分添加がないこと。
- ・水に沈むこと。(ビタワンは水に浮く)

竹輪やハム、それにベーコンなどは良さそうである。しかし、人が食す加工食品には、必ず塩分が添加されている。では、犬や猫用の餌はどうだろう？



私は試しに「ローソン100」のペットフードコーナーに立ち寄ってみた。缶詰の餌は、開封したら日持ちしないだろう。犬用のガム(骨の形に成形したものは、ちょっと硬そう。それから・・・なにになに？「犬用ビーフジャーキー角切り」おっ！これだっ！